

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	10名	0名	0名	10名

前回の改善計画
ご本人、ご家族の困り事に対して、どういった関わりができるかをミーティング等で検討する。 利用開始前の情報について、書面に加え昼礼の際に申し送りを行う等、職員全体で情報共有に努める。
前回の改善計画に対する取組結果
支援で把握できた困りごとに関してミーティング、昼礼時に話し合いの場を設け共有することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1名	9名	0名	0名	10名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1名	9名	0名	0名	10名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2名	8名	0名	0名	10名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	1名	9名	0名	0名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
事前情報をミーティング、申し送りにて職員間で共有することが出来ていた。 ご利用者との関係性や小規模多機能のサービス利用時の様子を考慮しながら、関わり方にも注意して支援を検討してきた。普段の関わりの中から言葉だけではなく状態、表情などからも情報を得られるように気を付けた。得た情報は共有ノートや気づきシートに記載し共有を図れた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者、ご家族との関わりには注意できているが、表面上の困りごとに対しての視点がいきがちになってしまい、ご利用者の思いや気持ちなどの課題解決に至っていなかった。 情報共有を行う際にケアマネ、介護職間での伝達が上手く行かず情報の行き違いも見られていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々の情報共有は行っているが把握している情報が職員間での認識の違いもあったため、支援に活かせるように基本情報の更新や細やかな気づきを記録に残す。また、ご利用者、ご家族との関わりが難しい方もいらっしゃるが、関わり方や支援内容も得た情報を活かせるようにミーティング等で検討していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	9名	1名	0名	10名

前回の改善計画
日々の会話を通してご本人が「どうしたいか」潜在的な思いも拾い上げられるようご本人の言葉、行動、表情等を記録に残すよう努める。
前回の改善計画に対する取組結果
日々の中で関わった様子を表情や言動、様子などを記載するように心がけていた。職員間での記載内容に差が出ていたので水準を合わせていく必要があると考えられる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0名	9名	1名	0名	10名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0名	5名	4名	1名	10名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	0名	7名	3名	0名	10名
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1名	8名	1名	0名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の関わりの中で「〇〇したい」という意思をくみ取り、一緒に取り組むようにしている。実践した内容で気づいたことや表情などを記録に残すようにしている。ケアプランを確認するようにし、課題や目標の確認を行うようにした。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者への支援について支援を優先する傾向もあり、加えてご利用者個々の目標や課題を常に頭に置いているわけではなかったため、日々の生活で変化していく「〇〇したい」という気持ちに細やかに気付くことが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員主導のケアが目立ってしまう。利用者本位のケアの提供を心掛ける。利用者本位のケアを提供するためにもケアプランの確認を行い、目標や課題を把握し支援を提供する。目標等を把握したうえで日々の関わりや行動の支援に携わる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	4名	6名	0名	10名

前回の改善計画
普段の暮らし方への理解を深めることから、その人にとって必要な支援を捉えられるようご本人、ご家族から拾い上げた情報は、些細なことであっても「暮らしの情報シート」に記録する。
前回の改善計画に対する取組結果
日々の関わりから気づきを吸い上げ、ミーティング等で共有をすることが出来ていたが、「暮らしの情報シート」への記載にまで至らないケースが多かった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0名	2名	7名	1名	10名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1名	9名	0名	0名	10名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0名	8名	2名	0名	10名
③ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか?	3名	7名	0名	0名	10名
④ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1名	8名	0名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご本人の状態、状況に応じた支援を検討し提供が出来ていた。日々の変化もその都度で話し合いの場を持ち、情報の共有を行っていた。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	新規ご利用者を始め、利用前の生活歴の把握があまり出来ていなかった。認知症、ご家族との関わる機会が少ないこともあるが、過去についての積極的な情報収集までに至っていなかった。新しい情報を得ても「暮らしの情報シート」への記載に繋がらないことが多く、更新の消極性があった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	以前の暮らしについての情報を含め、日々の関わりの中で様々な情報を聞き出すように関わり方を考えてみる。また気づき等を経過紙や暮らしの情報シートに気づきを記載する習慣がないため、記載の仕方や記載方法に個人差が出ている。水準を保った記録方法が習慣化できる検討を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	7名	1名	0名	10名

前回の改善計画
ご本人の暮らしにかかわりのある民生委員や地域、人間関係等の情報収集に努め、暮らしの情報シートにしっかりと記録する。
前回の改善計画に対する取組結果
限られた民生委員との繋がりにて、様々な地域の民生委員との繋がりを持つことが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0名	8名	2名	0名	10名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか?	0名	8名	2名	0名	10名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0名	6名	4名	0名	10名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0名	0名	9名	1名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご近所の方々との関わりを大事に挨拶するように心がけた。 ご本人の生活スタイルを把握するようにし、これまで関わっている関係性を崩さないように注意してきた。広報誌の配布を継続し、小規模多機能事業所を知って頂くように努めてきた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人と地域との関わり、繋がり、把握が出来なかった。 ご利用者の住まわれる地域の社会資源への理解が乏しく、提案する際の情報量にも影響があったと考えられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所町内の民生委員だけでなくご利用者の住まわれている地域の民生委員の方々の把握を行う。 ご利用者と民生委員の関わりが見えていないので、把握に努める。 施設外に出る支援も検討し、地域の方々とお会いする機会を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

5. 多機能性のある柔軟な支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	8名	2名	0名	10名

前回の改善計画
その人の「変化」に気づくためにご本人の言葉、行動、表情等の記録に努める。また、「悪い変化」だけでなく「良い変化」の記録も行う。拾い上げた地域資源(友人・知人・ボランティア・行きつけの店・地域の配食サービス・地域のサロン等)があれば、しっかり記録し情報収集に努める。

前回の改善計画に対する取組結果
日々の経過紙の記録が業務優先になってしまった部分もあった。地域資源に関しての情報収集が乏しかったと思われる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0名	4名	6名	0名	10名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3名	7名	0名	0名	10名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	0名	10名	0名	0名	10名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2名	8名	0名	0名	10名

できている点 200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人の状態に応じた支援内容の変更を柔軟に提供が出来ている。
ご本人の通いの追加、訪問時間の切り替え等を職員間で共有し対応が出来ていた。

できていない点 200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の資源(友人・知人・行きつけの店・地域の配食サービス・地域のサロン)が把握できていない。
支援の中での「気づき」を積極的にミーティング等で発進できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
地域啓発活動も合わせサポートセンター三和の周知が出来るように地域住民、民生委員、店舗、コミュニティなど地域の開拓を行う。
「まちのね」開催の継続と新規参加者の集客を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年8月19日(14:00~15:00)
6. 連携・協働	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	5名	4名	1名	10名

前回の改善計画
担当者会議・運営推進会議・地域の集会等に全職員が順番に参加していくことを継続し地域の機関・サービス機関との関係を深める。
前回の改善計画に対する取組結果
運営推進会議には職員を順に参加し地域の参加者との繋がりを作った。職員の参加も偏ってしまった点が見られた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0名	4名	4名	2名	10名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0名	4名	5名	1名	10名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0名	4名	5名	1名	10名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0名	7名	2名	1名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
まちなねの回覧を継続的に発信し、少ないながらも地域の方々の参加もあった。 「花いっぱい運動」にて近隣の小学生が花の水やりに事業所に足を運んでくれた。 主治医、他サービスとの連絡調整も積極的に行っていた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
業務の都合等で運営推進会議・担当者会議への参加はケアマネージャーに偏ってしまい、他職員の参加する機会が少なかった。 地域の活動の把握については、回覧板が主でありそれ以外のものは把握ができていない。町内との関わりも少なく、情報のやり取りが少ない状況が見られている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
業務の都合等で運営推進会議・担当者会議への参加はケアマネージャーに偏ってしまい、他職員の参加する機会が少なかった。 地域の活動の把握については、回覧板が主でありそれ以外のものは把握ができていない。町内との関わりも少なく、情報のやり取りが少ない状況が見られている。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	6名	3名	1名	10名

前回の改善計画
サービス利用についてのアンケート結果を踏まえての事業所のあり方、また、運営推進会議に全職員が参加することで地域の拠点となる事業所づくりについても考えを深めることを継続する。
前回の改善計画に対する取組結果
アンケートの集計結果を職員で共有を行い、事業所の支援の在り方の再認識を行った。法人の運営に関する研修に参加する機会を頂いたので伝達で共有することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができますか?	0名	10名	0名	0名	10名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1名	8名	1名	0名	10名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0名	8名	1名	1名	10名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか?	0名	4名	5名	1名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者・ご家族からの普段からの意見、会話の中から拾い上げた内容、満足度調査におけるご意見、評価に対して、そのミーティングや状況に応じて即座に検討し即時的な対応を行った。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
前項同様に情報のやり取りも少ないことから、地域から意見や苦情を頂く関係性がまだできていない。地域との関わりに消極的な面が見られている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者、ご家族から事業所としての改善点、課題点を吸い上げられるように日々の関わりより話を出しやすい関係性が築けるように心がけていく。 地域における福祉事業所として認知してもらえるように回覧の継続、看板の設置、行事への参加を行いサポートセンター三和の存在をアピールしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	7名	3名	0名	10名

前回の改善計画	ヒヤリハットを積極的に記録しミーティング時に振り返り分析を行うことで事故の未然防止に繋げる。
前回の改善計画に対する取組結果	ヒヤリハットの記載を行うように心がけてきた。重大な事故への防止にもなるので、改めて記載方法の検討、評価も行っていく必要があると考えられる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	1名	3名	4名	2名	10名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	1名	0名	8名	1名	10名
③ 地域連絡会に参加していますか?	0名	1名	6名	3名	10名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか?	1名	6名	3名	0名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること 実際の支援を通して苦慮しているケースについて職場内で勉強会を行い、ケアの振り返りを行うことができた。 他職員が参加した研修の記録、伝達での研修で学びを共有した。 記録物等環境面でのリスクマネジメントを見直し整理整頓を行えた。
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 業務の都合等により各種研修参加においては、参加できていない職員もいる。 業務時間内での研修用の資料やスキルアップのために研修への参加が難しい状況がある。
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 各職員より学びたい研修を上げもらい研修の機会が分かった時点で勤務調整を行い研修への積極的な参加を促していく。研修後の伝達研修も実施し、職員に学びの共有の実施を行う。 ヒヤリハットを継続して積極的に活用し評価も行い重大事故のリスク軽減に努める。
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月19日(14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	8名	1名	0名	10名

前回の改善計画
職員間の申し送りの際は、周囲の人へ個人の情報が聞こえないよう場所を決める等の対応を徹底する。 接遇面において、一方的、抑制感を与えるような言葉ではなく、きちんと理由を説明しご利用者が納得のいく内容での対応を行う
前回の改善計画に対する取組結果
申し送りの際には部屋を替えるもしくはご利用者の移動を促しながら情報漏洩がないように注意しているが、毎回そのような対応でなかったこともあった。接遇面で言葉使い、声の抑揚などに配慮しながらの関わりが持っていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	6名	4名	0名	0名	10名
② 虐待は行われていない	10名	0名	0名	0名	10名
③ プライバシーが守られている	0名	7名	3名	0名	10名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	0名	8名	1名	1名	10名
④ 適正な個人情報の管理ができている	4名	3名	3名	0名	10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者の尊厳、プライバシーに配慮し支援に努めることができた。 拘束、虐待は行われていない。 ケース記録や情報シート等の個人情報の取り扱いに注意している。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	業務表の置いてある位置、見守りを行う上で申し送りをご利用者の前で行う場面があった。 記録も部屋の構造上離れた場所での記載が難しい事もあり、業務上見守りを行いながら記載する事もあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	業務内の申し送り等は廊下もしくは空き居室などへ場所を変えたり、見守りの職員を残したりする対応を行う。報告時も声の大きさ、個人情報への配慮を行う。 記録も出来る限りご利用者の目前では行わないように配慮する。